

成田空港周辺地域における魅力的なまちづくり検討業務委託（住宅確保対策・住環境整備の検討）に関する質問に対する回答

No.	該当資料	該当ページ	質問の内容	回答	備考
1	募集要項	3	・企画提案説明書について、用紙サイズの指定はあるか。	・特に指定はない。	業務説明会における質問
2	募集要項	3	・様式第3号（配置予定担当者に関する調書）に記載するのは同種業務の実績のみか。	・住宅に関する業務であれば記載いただいて差し支えないが、同種業務が望ましい。	業務説明会における質問
3	仕様書	3	・「関係者ワークショップ」の回数は、協議の上決定されるか。それとも想定回数があるのか。	・1回以上は開催すること。なお、開催回数についても提案すること。	業務説明会における質問
4	仕様書	3	・貸与される過年度成果には、当該業務で実施したヒアリング結果も入っているのか。	・ヒアリング結果は入っていない。なお、本委託業務の受託者には提供する。	業務説明会における質問
5	仕様書	3	・「核となる居住エリアの検討及び事業実現可能性の検討」にある「令和6年度調査で行った政策的な住宅配置の考え方」とは、過年度成果のどこが該当するのか。	・過年度成果における「2.1基礎調査④今後必要と考えられる住宅の量の検討」、「3.3将来動向の整理及び課題抽出」などに記載の考え方を指す。	メールにおける質問
6	仕様書	3	・一般的に「ワークショップ」とは、市民等の意見を聞く場として用いられることが多いが、企画提案仕様書における「（5）関係者ワークショップ」とは、どのような内容を想定しているか。	・（4）空港周辺の地域特性を生かした魅力的な居住エリアコンセプトの策定のため、県と受注者以外にも関係者を交えて、テーマごとに自由な意見交換を行いながらアイデアを出しあう場などを想定しており、ワークショップを行うものである。必要な施策検討を行う上で、必要となるワークショップの内容及び参加者について提案いただきたい。なお、内容及び参加者については発注者と協議の上決定する。	メールにおける質問
7	仕様書	3	・「（5）関係者ワークショップ」の関係者と、「（6）関係者ヒアリング」の関係者は同じ定義・イメージで用いているのか。それとも、異なる定義・イメージで用いているのか確認したい。	・「（5）関係者ワークショップ」について、必要な施策検討を行う上で、必要となるワークショップの内容及び参加者を提案いただきたい。なお、「（6）関係者ヒアリング」における関係者とは、先進的な取組を実施している自治体や民間事業者等を想定しており、これらについても提案いただきたい。	メールにおける質問